

溝口 善也さん 「非営利組織と協働し、社会課題解決型ビジネス企画を創出」

令和3年5月27日木曜日、本日は福岡市博多区石城町にある福岡スクールオブミュージック＆ダンス専門学校にお邪魔しております。

目的は毎週木・金曜日の15時と16時40分から開催される「ソリューション開発」の講義、講師は溝口善也さん、令和2年度の起業支援金を活用頂き、令和2年10月27日に設立された「一般社団法人 KyodoWorks (キョウドウワークス)」の代表者です。



溝口 善也さん

講義はワークショップ形式、溝口さんがかつて福岡県筑後市の地域おこし協力隊だった頃に企画した、江崎製麺有限公司（以下、江崎製麺）のラーメン「運命の赤い糸」を題材に、PR動画を制作します。

現在5回目の講義、これからストーリーメイキングに取り組むところで、学生諸子も講義に集中して聞き入っていました。

溝口さんは「手段に頼ると、(既に)見たようなものになる」と学生諸子に呼びかけます。

誰のために、何のために、どんな気持ちになって欲しいか、どう楽しんでも欲しいか、あきらめずに最後まで考え抜いて欲しい。その思いが私にも伝わってきました。

後日談では、学生諸子もグループ校の俳優に声がけするなど早速動き出しており、映像の完成が楽しみです。



教室からの風景

「運命の赤い糸」は、恋愛のパワースポットで有名な恋木神社（こいのきじんじや、筑後市）の新たなお土産づくりのため、恋活イベントの参加者から意見を集めて完成した、鮮やかなピンク色の「恋」のラーメンです。

ホームページの管理も溝口さんが行っており、江崎製麺と溝口さんのこだわりと想いが詰まった愉快的サイトです。

江崎製麺と「運命の赤い糸」を開発してから、60年続く自社の強みを従業員の皆さんが再認識してくれたと喜ぶ溝口さん。

今後、従業員のモチベーションアップや事業開発へ繋がる講座作りを行いつつ、学校やNPOと企業の協働事業に取り組みみたいとのこと。



運命の赤い糸

(以下、敬称略)

Q1 溝口さんは何のために起業したのですか？

溝口 社会貢献の代理店（を志しました）。寄付のような（単なる）「手段」ではなく、社会貢献を（企業運営の）プロセスに組み込むことで、協働が楽しくなる取組みにしたい。

溝口さんの高い志、そして社会貢献の代理店という新たな事業をこれからも応援したいと思います。
(起業支援コーディネーター 篠田 昌人)

【関連リンク】

- 福岡スクールオブミュージック＆ダンス専門学校
→ <https://www.fsm.ac.jp/>
- 一般社団法人 KyodoWorks
→ <https://www.kyodoworks.com/>
- 「運命の赤い糸」ホームページ
→ <https://akaiitoramen.thebase.in/>



講義風景